

大鍼会ニュース 会員限定版！

Fresh

2021.3 No.299

発行者  公益社団法人
大阪府鍼灸師会
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-6
Tel:06-6351-48 03 Fax:06-6351-4855
URL : http://www.osaka-hari9.jp/
E-mail: info@osaka-hari9.jp
発行日 令和3年2月28日
年間購読料 6,000 円
(（公社）大阪府鍼灸師会会員は会費に含む)
編集委員長 喜多 伸治

準会員期限を迎える皆様へ

本会では学生・教員及び卒業3年目までの鍼灸師の皆様を準会員資格とし、毎年多くのご入会をいただいております。

本年卒業4年目に入る先生方はその要件に合わなくなってまいりますので、是非とも正会員に移行して頂きたく、今まで関係を持っておられた委員会よりお誘いの言葉を今号と次号に分けて贈らせていただきます。

普及啓発委員会 委員長 三宅なつえ

公益社団法人大阪府鍼灸師会は府民の皆様の健康回復・保持・増進と社会福祉に貢献する為に様々な事業を行っています。

私が委員長を務めさせて頂いている普及啓発委員会は、鍼灸に対する正しい知識を府民の方々にお伝えし病気の緩解、予防に効果のある鍼灸施術をライフスタイルに取り入れて頂ける様、活動をしています。

具体的な活動としては、府民公開講座や各市町村で開催される健康展、健康祭り等での健康相談会や小児はりの実演等を実施し、普段なかなか会って話す事のできない府民の方とコミュニケーションをとりながら、時には実技も交えて、鍼灸についての情報をお伝えしています。

又、大阪府下の各地域で開催されるスポーツ競技大会等に、スポーツ鍼灸プロジェクト委員会から参加、各スポーツ大会に参加される選手の方へのケアサポートを実施しています。

既に、マラソン大会と一緒に活動してくれた準会員の方はご存じかと思いますが、ケアサポート実施にあたり、必要な知識や技術の習得の為に研修会を開催しています。

この事前研修会、ベテランの先生方からお話を伺う事ができたり、実技指導を受ける事ができる最高の場となっています。経験豊かな先生、そしてなにより各スポーツ大会に参加される選手の方々との交流は、皆さんにとって一番のスキルアップに繋がるはずで。私自身、活動を通じて多くの事を学び、自分自身の力として身につける事ができています。

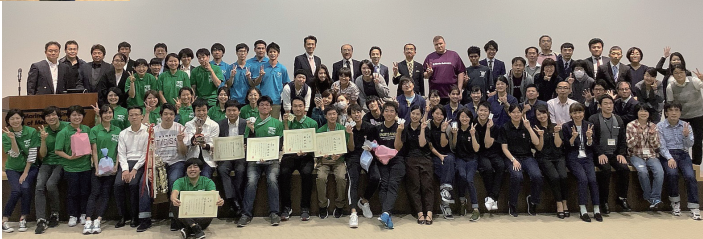
準会員の皆さん、本会に入会し本会会員として私達と一緒に活動してみませんか？せっかくの機会ですので、スポーツ鍼灸プロジェクト委員会委員長、副委員長の先生方からも皆さんに向けてメッセージを頂きましたので、ご一読下さい。

これからの鍼灸業界を支えていくのは皆さんです！

本会でご活躍いただけること、心より期待しております！！



2019年度 要穴カルタ大会
主催：公益社団法人日本鍼灸師会 協賛：セリア株式会社・株式会社山王・株式会社三栄の日本社



スポーツ鍼灸プロジェクト委員会 委員長 若杉昌司

ー 準会員の期日を終える鍼灸師に贈る言葉「問診力」ー

当委員会は、主に大阪府・大阪市内で開催されているマラソン大会において鍼灸の普及啓発を目的としたボランティア活動を行っており、学生準会員は当委員の指導の下でランナーさんの問診とアンケートの依頼のお手伝いを、鍼灸師準会員は当委員と共にランナーさんに鍼灸施術を提供しております。

ボランティア活動にあたって、新人からベテランに至るまで同じ技量を培うための事前研修会を行うことで、ランナーさんの利用満足度は常に99%以上をキープしています。つまり、この驚異的な数値は、ランナーさんに対して、新人が対応してもベテランが対応しても技量に差異がないことの証明となっています。そして、絶対に忘れてはならないのは、この驚異的な数値を陰で支えているのは、学生準会員の問診時の迅速かつ丁寧な対応にあるということです。

ボランティア活動には「奉仕」の精神が必要です。奉仕とは「おもてなし」の心です。おもてなしの第1歩が相手の話を聴く力、すなわち「コミュニケーション能力」にあります。相手の話を聴いてから相手に対策を正しく伝える。これこそが「問診力」にあたり、この力を向上させることでランナーさんの利用満足度は常に99%以上をキープすることが可能となり、利用したランナーさんから笑顔で「ありがとう」の言葉を頂戴することになるのです。当委員会の真のミッションは「鍼灸を生業として稼げる鍼灸師の育成」であることに、そろそろ気づき始めていただいているのではないのでしょうか。

公益社団法人大阪府鍼灸師会に入会する最大で最高のメリットは、患者さんの鍼灸施術満足度を常に99%以上にする技能と問診力を身につけることができることです。技能だけではなく、おもてなしの心である問診力を心に備えることで、晴れて鍼灸を生業として稼げる鍼灸師となり、いつかは神の手と呼ばれる存在になるのです。「技能だけに溺れる者は藁をもつかむ」を肝に銘じていただきたく存じます。

追伸

現在、ボランティア活動はすべて中止になっておりますが、リモート型活動に変革すべく、web配信や動画アプリケーションによる事前研修会の開催に向けての準備を進めています。どうぞご期待ください。



スポーツ鍼灸プロジェクト委員会 副代表 岩英進

コロナ過での昨今、大変な時代になってきました。参加していたマラソン大会や障がい者のスポーツ大会が軒並み中止になり、我々の活動も中止せざるを得ない状況です。

過去にマラソン大会等に参加していただいていた、準会員の皆さんもおられる事と思いますが、参加してどうだったでしょうか？

生きた現場での活動（利用者の声や救護対応・問診・アイシング等）学校では経験できない事を学べたのではないのでしょうか。スポーツボランティア活動の経験は将来の開業、個人のスキルアップに必ず役立つと思います。何故なら、僕自身がそうであったからです。

個人ではスポーツボランティア活動をしように思ってもなかなか難しいです。活動・経験ができる場所が鍼灸師会にはあります。

鍼灸師会で正会員として、我々と一緒に色々な事を共に経験しましょう。

スポーツ鍼灸プロジェクト委員会 副代表 牧野健史

我々の活動の一つですが、マラソン大会に参加されるランナーのケアを行っております。（パイオネックス貼付・ストレッチ・テーピング・電気温灸器など）

大阪マラソンや河内長野シティマラソン・高槻シティハーフマラソン・寝屋川ハーフマラソン・高槻クロスカントリー大会など規模の大きな大会をはじめ、障がい者スポーツ大会に年に数回参加しており大変充実しております。

毎回感じる事ではありますが、参加していただいている各地域の先生方の情熱はもちろんですが手技・選手への接し方など間近で見られるのは大変勉強になります。また、我々の活動をスムーズに行えるように支えてくれている学生の皆様には大変感謝しております。いつも元気をいただいております。懸命に頑張ってくれている姿には初心を思い出させてくれています。

こういった現場での活動で得られるものは大変大きいです。少しでも選手の支えになれば、という思いは必ず自分の臨床にもつながっていくと思います。そして共に活動させていただける先生方や学生達から学ばせてもらうことは何ものにも代え難い経験になると感じています。

正会員として、是非一度この活動に参加してみてください。

会員なんでも 掲示板

名人で無く凡人でも出来る勉強会 「現代と古典（人迎気口脉状診）の応用治療」

鍼灸を教えて頂いた師匠と鍼灸業へのお礼とお返しの意味を込めて3年間限定で始めたボランティア勉強会も今年の3月で無事その期限が終了します。参加された先生方の感想と臨床成果の一部を報告します。

メリット

1. 古典治療のことは漠然としか分からなかったけれど、脈を診るときの指の置き方、診方、そして六部定位（脉差）と祖脉（脈状）との活用方法を初めて理解した。
2. 少人数での指導のため、疑問を一つ一つ確認する術技なので自信が持てて自身の勉強継続の原動力となりました。また、胃の気脈も自覚出来るようになりました。
3. 鍼灸師としての力が確実に付いてきているという実感がします。
4. 人迎気口脉状診を知り、それぞれの証や病態などの考え方や説明が明確で現代的にも患者さんに自信を持って説明できるようになりました。
5. 勉強会に参加してから治療に当たる際の不安や迷いが激減し、治療に専念できています。

デメリット

1. 最初は難しく感じた
2. 治療時間が少し長くなった。

臨床成果報告の一部

1. 数ヶ月かかっていた上肢の痛み、しびれ、握力低下症状が数回の治療で改善。（労倦湿症）
 2. 治療中に起こった気管支喘息発作が数力所の要穴の鍼で治まった。（労倦虚風）
 3. 10数年間続いていたパニック障害が半年の鍼灸治療で治まった。（血虚湿症）
- ・その他、イボ、口唇ヘルペスの灸治療、急性腰痛、顔面麻痺、肩関節周囲炎等に良い成果。

追伸

短期間の勉強会でしたが、臨床に必要な理論と術技を学んだことを各自の臨床に応用して良い成果が現れていることで自信を持って今後も鍼灸専門の業を続けていってみたいと思います。また、参加されている先生方が継続を希望されていますので、あと2年間続けます。この勉強会に参加希望される鍼灸専門の先生若干名受け付けますのでFAXで申し込んでください。

東大阪地域 辻本鍼灸院 TEL&FAX 06-6725-5679

Contents

M-1

- ・準会員期限を迎える皆様へ
- ・会員なんでも掲示板

M-2

- ・審査委員会だよ Re : No. 10
- ・令和2年度第6回理事会議事メモ

(公的) 審査委員だよ Re： No. 1 0

療養費支給申請書への変形徒手矯正術の記載方法について

民生労災委員会委員長 森下輝弘

令和2年12月より、マッサージ・変形徒手矯正術の算定が改正されました。
「変形徒手矯正術は、現に関節拘縮や筋萎縮が起こり、その制限がされている関節可動域の拡大を促し症状の改善を図る変形の矯正を目的とした施術でありマッサージと併せて行うことから、マッサージの加算とする取扱いとして同一部位にマッサージ及び変形徒手矯正術の両方を行った場合に限り、両方の料金を算定すること。

また、変形徒手矯正術は、6大関節（肩、肘、手首、股関節、膝、足首）を対象とし1肢（右上肢、左上肢、右下肢、左下肢）毎に支給すること。

なお、変形徒手矯正術と温電法の併施は認められない。」申請書への記入は下記例のように、マッサージの部位にも料金の記入をして下さい。

記

例1）左上肢（マッサージ・変徒）、左下肢（マッサージ・変徒）

施術内容欄	マ ッ サ ー ジ	軀 幹	円×		回＝	円	摘 要
		右上肢	円×		回＝	円	
		左上肢	350 円×	1	回＝	350 円	
		右下肢	円×		回＝	円	
		左下肢	350 円×	1	回＝	350 円	
	温 電 法（加 算）		円×		回＝	円	
	温電法・電気光線器具（加 算）		円×		回＝	円	
	変 形 徒 手 矯 正 術（加 算） ※温電法との併施は不可	右上肢	円×		回＝	円	
		左上肢	450 円×	1	回＝	450 円	
		右下肢	円×		回＝	円	
		左下肢	450 円×	1	回＝	450 円	
	往療料 4kmまで		円×		回＝	円	

例2）左上肢（マッサージ・変徒）、右上肢（マッサージ・温電法）、左下肢（マッサージ・変徒）

施術内容欄	マ ッ サ ー ジ	軀 幹	円×		回＝	円	摘 要
		右上肢	350 円×	1	回＝	350 円	
		左上肢	350 円×	1	回＝	350 円	
		右下肢	円×		回＝	円	
		左下肢	350 円×	1	回＝	350 円	
	温 電 法（加 算）		110 円×	1	回＝	110 円	
	温電法・電気光線器具（加 算）		円×		回＝	円	
	変 形 徒 手 矯 正 術（加 算） ※温電法との併施は不可	右上肢	円×		回＝	円	
		左上肢	450 円×	1	回＝	450 円	
		右下肢	円×		回＝	円	
		左下肢	450 円×	1	回＝	450 円	
	往療料 4kmまで		円×		回＝	円	

以上

公益社団法人 大阪府鍼灸師会

令和2年度 第6回理事会 議事メモ

1. 日 時 令和3年1月17日（日） 10時00分～14時00分
2. 場 所 大阪府鍼灸師会館 4階 および WEB
3. 司 会 理 事 久保俊仁
4. 議 長 会 長 得本誠
5. 議事録作成人 理 事 永澤至子

出席理事：
会館：得本誠 南治成 堀口正剛 富永礼子 久保俊仁 荒木善行
WEB：三宅なつえ 柴山忠宏 吉村春生 丹波徹二 北川肇
森下輝弘 喜多伸治 清藤直人 永澤至子（順不同）

出席監事：
会館：浜田暁
WEB：浅井和俊
欠席：なし

（次第）

- I. 開会の辞 副会長 南治成 只今より令和2年度第6回理事会を始めます
- II. 挨拶 会 長 得本誠 26年前の今日は阪神淡路大震災で5,000名以上の犠牲者が出た
今年はコロナ禍の中、犠牲者が出ています
高校サッカー、大学ラグビーの話
受診控えが出てきているなか皆さんで前に進んで自重しながら頑張っていきましょう

III. 報 告

会長・副会長より活動報告

得本会長：正副会長会議の参加のみ

富永副会長：会長と同様

南副会長：大鍼会の活動はない

日鍼会報告は慢性的の痛みに対する基本法案が出ている件について情報収集確認中

堀口副会長：日鍼会賠償保険の加入依頼書の申し込みで問い合わせがあれば対応をお願いします
各委員会活動報告

法人管理委員会（久保）：（資料P4～参照）

12/17 正副会長委員長合同会議 精査する内容なく中止

1/4 新年互礼会 コロナ禍の影響で中止

叙勲候補に富永副会長推薦

来年度の行事日程確認（資料P1～3）

4/15 正副会長会議 1 4/17 監査会 18時～会館

4/18 理事会 1 地域連絡会 1

5/13 正副会長会議 2 日鍼会代議員総会対応会議

5/30 定時会員総会 コロナの影響で変更等も視野に

6/20 理事会 3 理事改選 役職等決定

7/8 正副会長会議 3 7/11 理事会 4

7/18 療養費適正強化講習会 会場未定

7/24.25 理事監事地域代表一泊研修 聖護院御殿荘

9/9 正副会長会議 4 9/12 理事会 5

10/24.25 日鍼会全国大会 創立70周年記念式典

11/18 正副会長会議 5 11/21 理事会 6 地域連絡会 2

1/4 新年互礼会

1/13 正副会長会議 6 1/16 理事会 7

3/17 正副会長会議 7 3/20 理事会 8 地域連絡会 3

研修委員会（荒木）：11/23 全日本鍼灸学会近畿支部集会 96名参加

12/13 素問勉強会 会館受講20名 WEB 受講 45名参加

第5回学術講習会 研修委員会会議

12/17 会館修繕見積もり打ち合わせ 12/24 採寸打ち合わせ

1/10 素問勉強会 会館受講18名 WEB12名参加

1/31 全日本鍼灸学会近畿支部B講座 兵庫県鍼灸師会共催

2/14 素問勉強会 学術講習会

3/14 素問勉強会（霊枢勉強会）

第1回学術講習会は3/7 予定を再延期

5/9（第1回）7/11（第2回）に令和2年度分スライド

第3回以降は調整中

財務担当（北川）：賠償保険の件 補償内容は代理店に聞いて下さいと伝えている

民生労災委員会（森下）：11/16.17 国保連審査会出向

12/7 生活保護審査会 12/8 大阪市生活保護課の方が会館へ来られ、

今後の生活保護についての案内

12/15.16 国保連審査会出向

普及啓発委員会（三宅）：（資料P7.8 参照）

スポーツ鍼灸プロジェクト委員会運営規則の修正について

資料不備のため議案の取り下げ

小児鍼ポスター残り2種 仕上がっている

WMG 特任（丹波）：12/8 日本財団の担当者より質問があり
災害医療・鍼灸とコロナの作文を提出（堀口副会長協力）
12/13 研修会参加
12/18 マスターズ開催日程未定
1/12 マスターズ日程 2022/5/13～5/29 で承認開催目標

地域ケア推進委員会（吉村）：介護予防鍼灸師認定講習会について
コロナの影響で実技の実施は困難なので実施しない
更新研修はハイブリットとzoomで実施
3月の日曜日に実施予定で調整中

青年委員会（清藤）：12/20 全国青年部長会議出席
日鍼会の準会員制度について大阪でも入会を促す
2/13.14 一泊研修会 コロナの影響で不安なので中止も検討
準会員インスタグラム 順調にフォロワー増えている

編集情報化委員会（喜多）：ホームページについて変更検討中

組織委員会（柴山代理森下）：11/21.22 明治 11/25 関西医療 12/11.23 近畿医療業界説明
今後も予定

IV. 議 案（敬称略）

第1号議案 令和1年9月会員動態（得本）

・入会申請 準会員 19名 退会届 3名

・休会申請 1名（出産の為、R3.11/30迄） 全会一致で承認

第2号議案 令和3年度予算案の件（北川）（資料P.12～参照）

・会員減少の事実を鑑みて予算案の段階で収支を合わせてきた（資料P.16 参照）6ヶ月ごとの引き落とし時に40～50名の引き落とせない状態が2ヶ月にすると10名程度になり電話での督促もしやすくなった
予算案原案について 全会一致で承認

第3号議案 研修会（素問勉強会・学術講習会）受講料変更の件（荒木）

・（資料P.22 参照）WEB 受講を取り入れ経費削減になっているが増収になっていない為素問と学術を別々に徴収することを検討（午前と午後を別に徴収）素問が増収し学術が半減している為
南副会長：令和2年度と比較 内容の変化がないのに金額が上がるのは影響が大きい結果は変わらないと考えられる

荒木理事：研修委員会の中で来年度の受講料を検討

WEB 取り入れで手間は係っているが実技を増やすなどの方法も取り入れ再検討

喜多理事：将来的に録画をいつでも見られる環境が整ってから値上げでも良いのでは？

研修会受講料の件 継続審議で全会一致

第4号議案 大鍼会会館改修の件（久保・荒木）（資料P.24～34 参照）

・修繕の方向で外観の塗装と屋上のコンクリート塊の撤去で約300万円の見積もりを出したが今回はコンクリート塊の撤去は見合わせて富士工務店に多めに見積もってもらい5,618,000円（外壁、内壁、看板、ガラス工事、照明等）防犯対策中心に工事内容の必要不必要を検討

喜多理事：正面だけを塗装して側面は塗らないのは何故か？塗れないのか？

非常階段は塗装だけで大丈夫なのか？

建て替え等の大規模な改修はない事を前提に今回の改修は行ってもらいたい

北川理事：この金額なら取り崩した方が良い 300万円ぐらいなら一般会計からの支出を検討したが取り崩して一般会計を安定させた方が良い

富永副会長：将来展望を考えて今回の改修を決めた方が良い

看板は落下等が危険なので安全に今のまま保存できるようにして防犯に関しては今後、盗難等の被害に遭わないよう対策し前面は公益社団ということで見栄え良く外部の方が会館を訪問されることは少ないので内装等は節約して取り崩さずに工夫して改装した方が良い

荒木理事：内容の質を下げるともっと安価になる予定

喜多理事の質問に対して非常階段は錆を落として塗りなおせば使用できる

基本的に平日使用しているのは1階2階で3階4階は月に1～2回の使用（資料P25 参照）
内部階段塗装、アルミ塗装等は省けるので70万円ぐらいカットできる 床も省けば100万円ぐらいカットできる ガラス工事66万円省ける 雑工事等を省けば計230万円ぐらいはカットできる

久保理事：論点整理をする

1. どこまでの改修をするのか？→塗装、内装、床を省く案

2. 一般会計でするのか取り崩しをするのか？

南副会長：極力、使用に差支えがない程度に抑える 300万円程度で行い取り崩すか一般会計かは財務と相談

北川理事：一般会計を使うと2ヶ月に1回の会費収入で賄っても自転車操業に近い状態になってしまう
会館改修の件 防犯と外装中心に行う 全会一致で賛成

一般会計ではなく取り崩しで行う 賛成多数（堀口副会長棄権、決算内容を確認してから）

第5号議案 HPリニューアルの件（喜多）（資料P.33～47 参照）

・日本パルスの見積もりが高かったので実践経営研究所アミックでも見積もり
SSL 対応にする スマホからも見やすいようにする

全面的なリニューアルにすると100万円ぐらいかかる

アミックに変更しても記事内容移行できる 費用も高くない

メリット→担当者の技術はいらない 1ページ100円で更新 年間維持費も安くなる

デメリット→独自の機能はなくなる 有料個人ページ作れない（新たに作ると費用がかかる）
メーリングリスト対応しない メルマガ発行しない

メルマガ、メーリングリスト等の追加で合計33,000円プラス

メリット、デメリットを考えると年間管理料は差がなくなる

2021年の年間管理料（日本パルス）は243,100円

アミックにすると138,600円（新規費用込み）プラス上記33,000円

久保理事：会員の個人ページがなくなると言う事は地図等を掲載のページがなくなる？

喜多理事：現在、会員から徴収している1,000円のページがなくなる

久保理事：独自ドメインはどうなる？

喜多理事：ホームページには使えるがメーリングリスト等は使えない

久保理事：管理は誰がする？

喜多理事：アミックとは別になるので情報化委員会で行う

久保理事：メーリングリストを情報化委員会が管理するのはハードルが高い

ホームページに関しては安いのでメーリングリストの部分だけ日本パルスに依頼することできるのか？

喜多理事：メールのみ日本パルスに依頼できるのかどうかは確認する

南副会長：デメリットが大きい もう一社、別の新しい所も検討した方が良い

デザインの問題も考えた方が良い

喜多理事：値段重視で考えた

契約更新期間が決まっているので変更するなら早急にしないといけない

他にも業者があれば検討したい

継続して考えていく（早急に検討）

第6号議案 介護予防鍼灸師更新研修の開催の件（吉村）（資料P.48～50）

・3月に更新研修を予定（3/7・3/21・3/28のいずれか1日）今年度の実技は中止

場所は大阪府鍼灸師会館でハイブリット形式 zoom と会場参加同時で開催

10時半～16時20分

午前中は擦過鍼・毫鍼の手法ビデオを編集し説明

午後はシンポジウム 擦過鍼による地域活動の講義

前日にzoom 接続確認 フォームズアプリを使用して受講申し込みを行う

久保理事：3/21は理事会・地域代表連絡会の予定

得本会長：講義が4つとも擦過鍼になっている 地域ケア推進委員会としての講義は無い？

吉村理事：介護予防鍼灸師の登録者が対象なので地域でどのように活用していくかの講義

午後からは地域活動についての講義なので議題を別な物に変更を考える

介護予防鍼灸師更新研修について 全会一致で賛成

第7号議案 その他の件

・北川理事：三井住友から東京海上へ乗りかえが済んでいない人が多いので
早急に送ってもらうように地域でも伝えてもらえると助かる

久保理事：FAX ではダメなので郵送してもらうように依頼

メーリングリスト いかなうで発信

北川理事：事務局からの説明でなくて代理店から電話等で内容説明してもらいたい

久保理事：保険会社からの電話だと営業だと思われて聞いてもらえない

南副会長：今回の切り替えは決定事項なので事務局からの督促で問題ない
届いている状況をみて対応

久保理事：堀口副会長に指揮をとってもらって対応

荒木理事：なぜ乗りかえが必要なのか会員に説明が必要

A 会員ではなく B 会員（損保ジャパン）で良いと考える人がいる

南副会長：補償額が1億円になり初期対応も手厚いたため東京海上へ移行

V. 閉会の辞

副会長 富永礼子 本日これで終了します